

平成28年度 後期 学校評価アンケート(保護者)

【適合度】 ■ そう思う □ 大体そう思う ■ あまりそう思わない □ そう思わない



【後期学校評価アンケート(保護者)結果のお知らせ】

平成28年度後期の学校評価アンケートに、ご協力いただきありがとうございました。本校の目指す子ども像である「夢をもつ子」「やさしい子」「元気な子」「努力する子」の育成に向けて、後期の取組を進めてきました。アンケート結果を受けて、来年度の取組へとつなげていきたいと思います。

前期後期ともにアンケート項目については「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「学校づくり」という観点で実施しました。後期のアンケート結果について、それぞれの項目を「そう思う・大体そう思う」を合わせた適合度の割合で見ると、「学習や学校生活を楽しんでいる」92.3%、「友だちの良さを認め合い、仲よくできている」95.3%、「自然を愛し、生命を大切にできている」93.4%となっており、前期の評価同様、高評価をとなっています。しかしながら、「あまりそう思わない・そう思わない」の評価も少なからずあり、来年度も引き続き、安心して通える学校づくりや子どもの健全育成を目指した様々な取組を、保護者の皆様のご理解ご協力を得ながら、進めて参りたいと考えております。課題としては、「宿題以外の家庭学習ができています」56%、「早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活習慣が身についている」64.8%と評価されている項目が挙げられます。前期は「宿題以外の家庭学習ができています」の項目が51%と、後期は若干評価が上がっていますが、今後も改善に向けて、学校と家庭と連携しながら取り組んでいく必要があると考えます。また「早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活習慣が身についている」の項目については、前期73.6%と比較すると評価が下がっており、引き続きより良い学校生活の基盤となる、規則正しい生活習慣の定着に向けた取組を、学校と家庭の連携をしながら進めていく必要があると考えます。

4月からは、新しい学年で学校生活が始まります。子どもたちにとってより良い1年間となるよう、学校・家庭それぞれの今年度の評価できることや課題を共有し、4月からの取組につなげて参りたいと思います。

